

国土交通省関東運輸局同時発表 (神奈川県政記者クラブ、横浜海事記者クラブ、東京都庁記者クラブ、物流専門誌に配布)

ビジット・ジャパン地方連携事業

タイ・シンガポール・マレーシアから

メディアと旅行会社を招聘



Japan.
Endless
Discovery.

横浜でも
いよいよ取組
開始!

東南アジアからの **ムスリム旅行者の誘客** を狙います!

横浜観光コンベンション・ビューローでは、平成25年度、国土交通省関東運輸局と、神奈川県・東京都の近隣自治体、民間事業者と連携し、ビジット・ジャパン地方連携事業「成田・羽田便活用によるタイ・シンガポール・マレーシアからの誘客強化事業」として、対象3か国のメディアと旅行会社を招聘し、連携する各地域の主要観光地を回る視察ツアーを行います。

横浜のアジア誘客、初の試みとして、国の人口の約6割を占めるマレーシアのムスリム(イスラム教徒)の旅行者を誘客のターゲットに設定し、マレーシアの招聘者に対し、ムスリムフレンドリーの食事、モスク訪問などの機会を提供します。本場のムスリムが横浜で体験するムスリムツアー!

ぜひ、**食事風景**や**モスク訪問**などの様子をご取材下さい!

1. 背景と狙い

日本政府観光局(JNTO)の調査では、タイとマレーシアからの訪日客は1月~5月に計24万3000人と達し、前年同期比で約135%増を記録しています。この勢いを受け、タイやマレーシアなど東南アジア5ヶ国へのビザ発給要件が7月1日から緩和されることが決定されました。

横浜は、これまで中国・韓国・台湾・香港・タイ・シンガポールにセールス活動を行ってきましたが、昨今のインバウンド市場の動きやそれに呼応する国の取組みと連動し、今回の招聘事業に参画し、横浜の最新情報の発信やツアー造成を働きかけるほか、羽田空港・成田空港からのアクセスの良さという横浜の強みをPRします。

2. 事業実施主体

横浜観光コンベンション・ビューロー、国土交通省関東運輸局、横浜市、神奈川県、川崎市、箱根町、台東区、大田区、品川区、京浜急行電鉄株式会社、小田急電鉄株式会社、日本航空株式会社

3. 招請対象

○メディア: 3社4名

<タイ> PuenDernTang

→55,000部発行の月刊旅行雑誌

<シンガポール> Escape magazine

→隔月5万部発行の旅行専門雑誌

<マレーシア> Mingguan Wanita

→16万部発行のムスリム系女性週刊誌

ムスリムの担当者2名が来日予定

○旅行会社: 3社3名

<タイ> J-plan Holiday

→日本専門の富裕層対象の旅行会社

<シンガポール> Chan Brothers Travel

→シンガポール大手の旅行会社

<マレーシア> Apple Vacations

→マレーシア最大手の旅行会社

ムスリムの担当者が来日予定

<裏面に続く>

お問い合わせ先
公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 事業部 誘客・広報課
海外誘客担当 課長 池田博美 TEL: 045-221-2111
E-Mail: h-ikeda@www.welcome.city.yokohama.jp

* 本日は19:00まで在席しております。

4. 行程

※7月4日(木)夜~7月6日(土)の横浜視察ツアーの取材(網掛けの部分が取材可能)を希望される方は、事前に下記担当までご連絡ください。

※行程は記者発表時現在の予定ですので、天候・交通事情などにより変更になる場合があります。

7/ 2(火)	<p>【タイ・シンガポール】 羽田空港 → 京急ツーリストインフォメーションセンター → 大田市場 → 浅草</p> <p>【マレーシア】 成田空港 → 浅草で合流(浅草寺・仲見世・かっぱ橋道具街) → 葵丸進(昼食) →</p> <hr/> <p>【タイ・シンガポール】 池上本門寺 → 池上街並み散策 →</p> <p>【マレーシア】 浅草モスク → 大田区伝統工芸体験 →</p> <p style="text-align: right;">} 戸越銀座商店街で合流 → 屋形船(夕食) → ホテル(お台場)</p>
7/ 3(水)	<p>ホテル → 新宿 → <小田急ロマンスカー> → 新百合ヶ丘 → 藤子 F 不二雄ミュージアム → 柏屋(昼食) → 鶴岡八幡宮 → 小町通り → ホテル(箱根)</p>
7/ 4(木)	<p>ホテル → 芦ノ湖(海賊船乗船) → 桃源台 → <ロープウェイ> → 大涌谷 → <ロープウェイ> → 早雲山 → <ケーブルカー> → 強羅 → 宮ノ下 富士屋ホテル(昼食) → <登山電車> → 箱根湯本</p> <p>→ ホテル(横浜) → 美濃吉ランドマーク店(夕食) → ホテル(横浜)</p> <p style="text-align: center;">※ムスリムフレンドリーレストラン(注):和食</p>
7/ 5(金)	<p>ホテル → 三溪園(抹茶体験) →</p> <hr/> <p>【タイ・シンガポール】 赤レンガ倉庫 → 勝烈庵(昼食) →</p> <p>【マレーシア】 横浜モスク → カザーナ(昼食) →</p> <p style="text-align: right;">} カップヌードルミュージアムで合流 →</p> <p style="text-align: center;">※ハラール対応レストラン:インド料理</p> <hr/> <p>【旅行会社】帆船日本丸(商談会、意見交換会) →</p> <p>【メディア】山手西洋館・山下公園 → 帆船日本丸で合流(意見交換会) →</p> <hr/> <p>横浜みなとみらい万葉倶楽部(夕食) → ホテル(横浜)</p>
7/ 6(土)	<p>ホテル → 横浜駅 → <京急線> → 三崎口 → 城ヶ島・うらり → 横浜・八景島シーパラダイス(見学と昼食) → 横浜そごう → ブラスリー・ティーズ・ミュゼ(夕食) →</p> <p style="text-align: center;">※ムスリムフレンドリーレストラン(注):洋食</p> <hr/> <p>→ MARK IS みなとみらい(買い物)</p> <p style="text-align: right;">} 【タイ・シンガポール】 → 横浜駅 → <京急線> → 羽田空港</p> <p style="text-align: right;">} 【マレーシア】 → ホテル(自費で延泊。翌朝の成田便で帰国)</p>

注:ムスリムフレンドリーレストラン:ハラール認証は受けていないが、ムスリムに配慮し、豚肉・アルコールを使っていない料理が提供可能なレストランのこと。

お問い合わせ先

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 事業部 誘客・広報課
海外誘客担当 課長 池田博美 TEL: 045-221-2111
E-Mail: h-ikeda@www.welcome.city.yokohama.jp

* 本日は 19:00 まで在席しております。